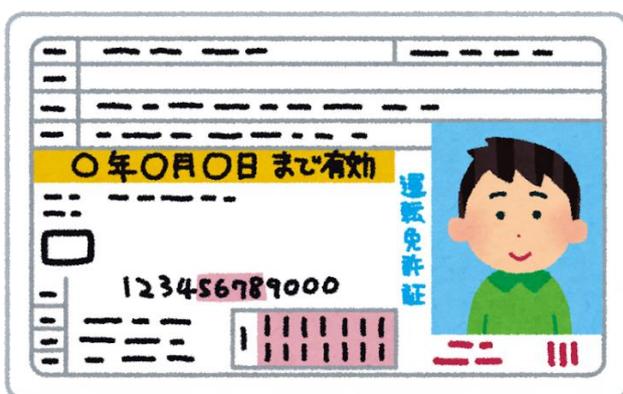


## 写真の具体例（良い例・悪い例）や撮影のコツ

本人確認書類撮影時に記載事項がはっきり読み取れない場合は、お手続きができません可能性があります。

以下の例をご参考いただき、撮影をお願いいたします。

### 良い例



### 写真撮影のコツ

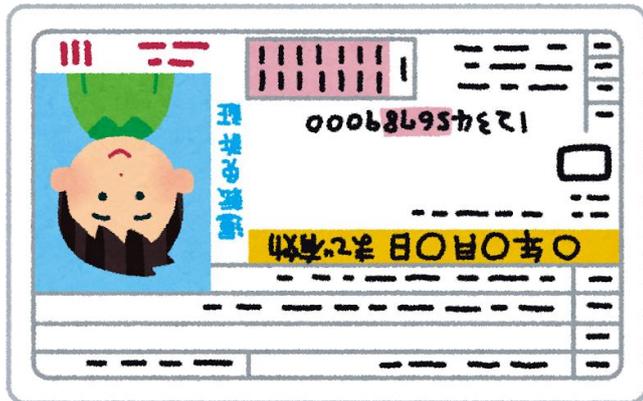
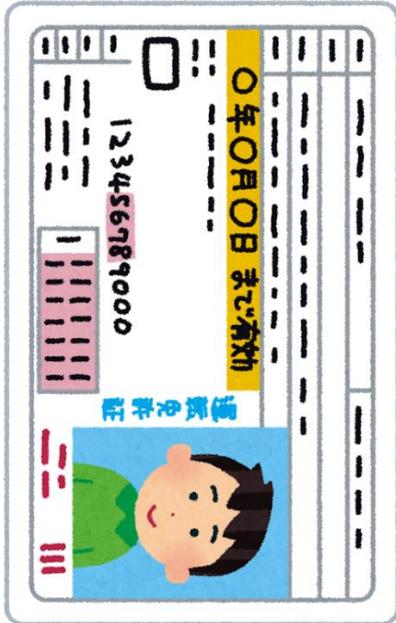
- ・面の上下いっぱいに入れ、横向きに撮影する。証明書以外のものを入れない。
- ・黒色などの暗色系の背景で撮影する
- ・明るい場所で撮影する
- ・カメラのフラッシュはオフにして、光が反射ないように撮影する
- ・画面いっぱいに証明書が入るようにする
- ・濃い影が映りこまないようにする
- ・文字（氏名・生年月日・住所）にピントが合うように撮影する
- ・カメラを水平にして撮影する
- ・スマートフォンの場合横向きモードで撮影する（機種によって設定が異なりますが、強く横に動かすか表示をタップすると切り替えることができます。）

※写真の形式はJ P E G、1枚5MBまで、最大2枚（計10MB）まででお願いします。（1枚の推奨サイズは、2～3MBでお願いします。）

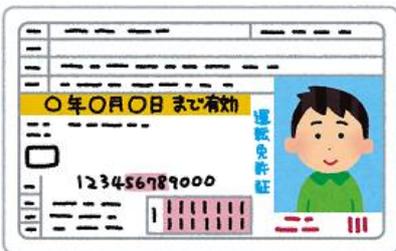
## 悪い例

### 悪い例1 証明書が縦・天地が逆になっている

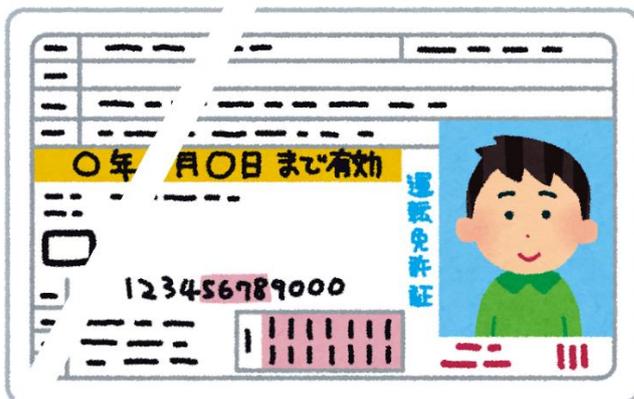
※横向きで撮影してもカメラの撮影モードが縦だと縦向きになります。



### 悪い例2 証明書が小さい



### 悪い例3 光が反射したり影が入って文字が読めない



悪い例4 ピンぼけして文字が読めない



悪い例5 証明書が斜めになって文字が読みとりにくい

